

令和3年11月

宮城県理学療法士会
会員各位

一般社団法人宮城県理学療法士会
会長 渡邊 好孝
地域包括ケア人材育成委員会
委員長 吉田 望

R3年度 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー 導入研修のご案内

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、公益社団法人日本理学療法士協会では、『地域包括ケアシステム』を推進するにあたって、【地域ケア会議推進リーダー】【介護予防推進リーダー】の2つの認証コースを平成26年より設定し、地域包括ケアシステムに関わることのできる人材の育成を行っております。

来年度よりリーダー取得要件が変更となり取得が難しくなりますので、是非会員の皆様には今年度中の取得を推奨しております。以下をご参照の上ご参加お待ちしております。

謹白

記

1) オンライン研修会名（日時）：

地域ケア会議推進リーダー 導入研修（令和4年1月29日 土曜日）9：00～16：00

介護予防推進リーダー 導入研修（令和4年1月30日 日曜日）9：00～16：00

※取得したいリーダーについて、どちらか一方もしくは両日でのお申込みになります

2) 対象者： ※推奨スケジュールをご確認下さい

宮城県理学療法士会の会員であり、協会 HP マイページ上での推進リーダー登録を行い、下記の①かつ②に該当するもの

① 新人教育プログラムを修了している者

（次年度からは「登録理学療法士取得」が条件となります）

② 協会指定のe-ラーニングを受講した者（講習会までに受講終了見込みも含む）

※e-ラーニング免除要件に該当する者は、登録申請をすることで免除されます。

詳細に関しては日本理学療法士協会 HP「地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度」を参照して下さい。

http://www.japanpt.or.jp/members/lifelonglearning/jinzai_ikusei/edu_houkatsu/

3) 参加費： 無料

4) オンライン研修概要： 講師 宮城県理学療法士会 地域包括ケア人材育成委員会 委員

地域ケア会議 推進リーダー (1月29日)	①地域包括ケアシステムについて ②地域ケア会議とは(必要とされる背景と位置づけ) ③地域ケア会議に求められる理学療法士の役割 ④模擬会議の実際と心構え
介護予防 推進リーダー (1月30日)	①介護予防・日常生活支援総合事業とリハ専門職の取り組みを知る ②介護予防事業の展開方法 ③介護予防の実践 ④介護予防事業の企画立案

5) オンライン研修受講の注意について

◆ZOOMを使用するのオンライン研修となりますので、事前にZOOMをインストールし作動確認をお願いいたします。長時間の研修であるためパソコンでの参加を推奨すると共に、インターネット環境が良いところでの受講をお勧めいたします。

◆カメラ・ビデオ撮影・録音等は、講演者の著作権保護のため禁止させていただきます。またスライド等の画面共有資料の撮影(スクリーンショット等)およびSNS拡散も禁止させていただきます。

6) 申込方法： 令和4年1月20日(木)までに以下のアドレスに必要事項を記入し申し込んで下さい。その際、件名は「地域ケア会議推進リーダー導入研修」もしくは「介護予防推進リーダー導入研修」と受講希望研修を明記して下さい。

- 必要事項** ①受講希望研修日時 ②氏名 ③フリガナ ④協会会員番号(8桁) ⑤生年月日
⑥所属施設名 ⑦携帯電話番号(オンライン当日に連絡が可能なもの)
⑧メールアドレス(ZOOMのID、パスワード、資料データを1週間前に送信します)

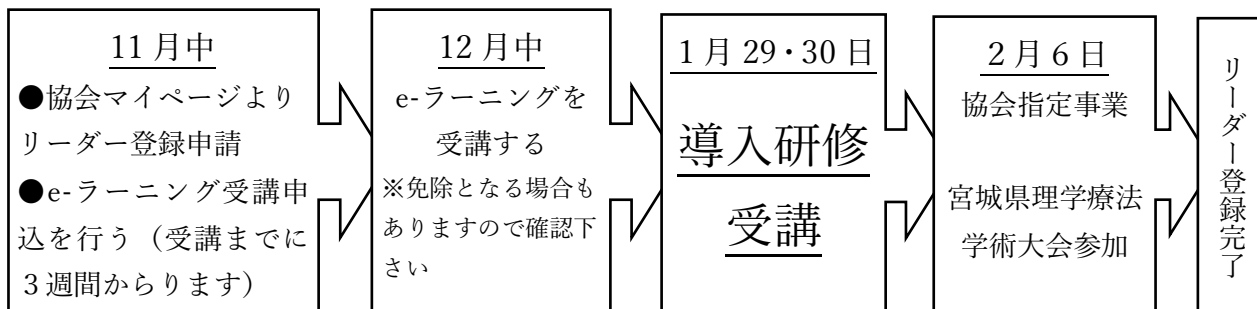
7) 今年度指定事業について

◆ 宮城県理学療法学会の指定講座受講

日時：令和4年2月6日(日) ⇒学会の参加申し込みをお願いいたします

以上

《推進リーダー取得の推奨スケジュール》～新人教育プログラム終了していることを確認～



【申し込み・推進リーダーに関するお問い合わせ先】

一般社団法人宮城県理学療法士会 地域包括ケア人材育成委員会 阿部 旭 宛

E-mail: chiiki.hokatsu@gmail.com